

岐阜聾学校幼稚部の教育

◆学校目標

聴覚の障がいのある幼児児童生徒一人一人の可能性を最大限に伸ばし、自立と社会参加ができるよう、「生きる力」を育む

- * コミュニケーション能力を身に付け、主体的に学び、判断・行動し、問題を解決できる力を育成する
- * 健やかな身体と自他を尊重する豊かな心を育成する

◆幼稚部の目標

- * 相手の言葉や話を理解しようとする力、自分の思いを伝えようとする力を養う
- * 幼児期にふさわしい生活を通して創造的な思考や主体的な生活態度の基礎を養う
- * 様々な人やものとの関わり、遊びを通して、心身の調和のとれた発達を促す

◆幼稚部の教育課程

遊びを中心とした全教育活動の中で、下記領域について総合的に指導する
《領域》 健康・人間関係・環境・言葉・表現・自立活動

◆幼稚部の教育活動 (・遊び ★行事)



◆幼稚部の一曰

9:00～	登校 *朝のあいさつ、持ち物の片付け、栽培活動 など
9:30～	朝の会 *あいさつ・カレンダーワーク・トピックス・絵日記・ゲーム など
10:15～	体操・手遊び・歌 *季節の体操や手遊びでウォーミングアップ
10:30～	遊び① *学級・集団で、遊びを存分に楽しむ
11:40～	給食 *排泄、手洗い、給食、歯磨き など
12:40～	遊び② *異年齢間で、自分で選択した遊びを存分に楽しむ
13:40～	帰りの会 *絵本の読み聞かせ・楽しかったこと・明日の予定 など
14:00	下校 *持ち物の片付け、帰りのあいさつ
14:15～14:45	個別指導（月に2回程度） *きこえ、ことば、発音・発語、コミュニケーションを中心に

